

ボランティアの^{げんそく}4原則

1 「^{じはつせい}自発性」 ～自分からすすんで行動する～

ボランティアは、「ほっとけない」「なんとかしなくては」「やってみよう」という、自分の心の中からわき上がる思いから始める活動です。家族や学校から「やりなさい」「やらなくてはいけない」と言われてやるものではありません。

2 「^{こうえきせい}公益性」 ～みんなとともに支え合い、学び合う～

ボランティア活動は「命の大切さ」を考え、それを守り、育てあう活動です。そして「だれもが安心してくらす社会」を目指して、多くの人と支え合い、学び合う活動です。

3 「^{むしょうせい}無償性」 ～お金やお礼を求めない・自分の得を考えない～

ボランティア活動は、自分の成績のためや、お金もうけのために行う活動ではありません。かわりに、さまざまな活動をつうじて、お金では買うことができない、人との出会いや新しい発見、感動や喜びが得られます。

4 「^{そうぞうせい}創造性」 ～自分たちの手で、よりよい社会をつくる～

他の人が今困っていることを、すぐ助けてあげられるのがボランティアの良い点です。皆さんの柔らかい頭で「何が必要か」「もっと良くするにはどうすればよいか」をいつも考えて、見直しながらボランティア活動を進めていくことを期待しています。

また、活動をとおして、皆さんも社会の仕組みや人の生き方を学ぶことができます。

